事業所におけるイントラネット構築事例

浜口ゆかり*　杉山美佐子*
上田敏晴*　廣　恵太*
真崎和美*

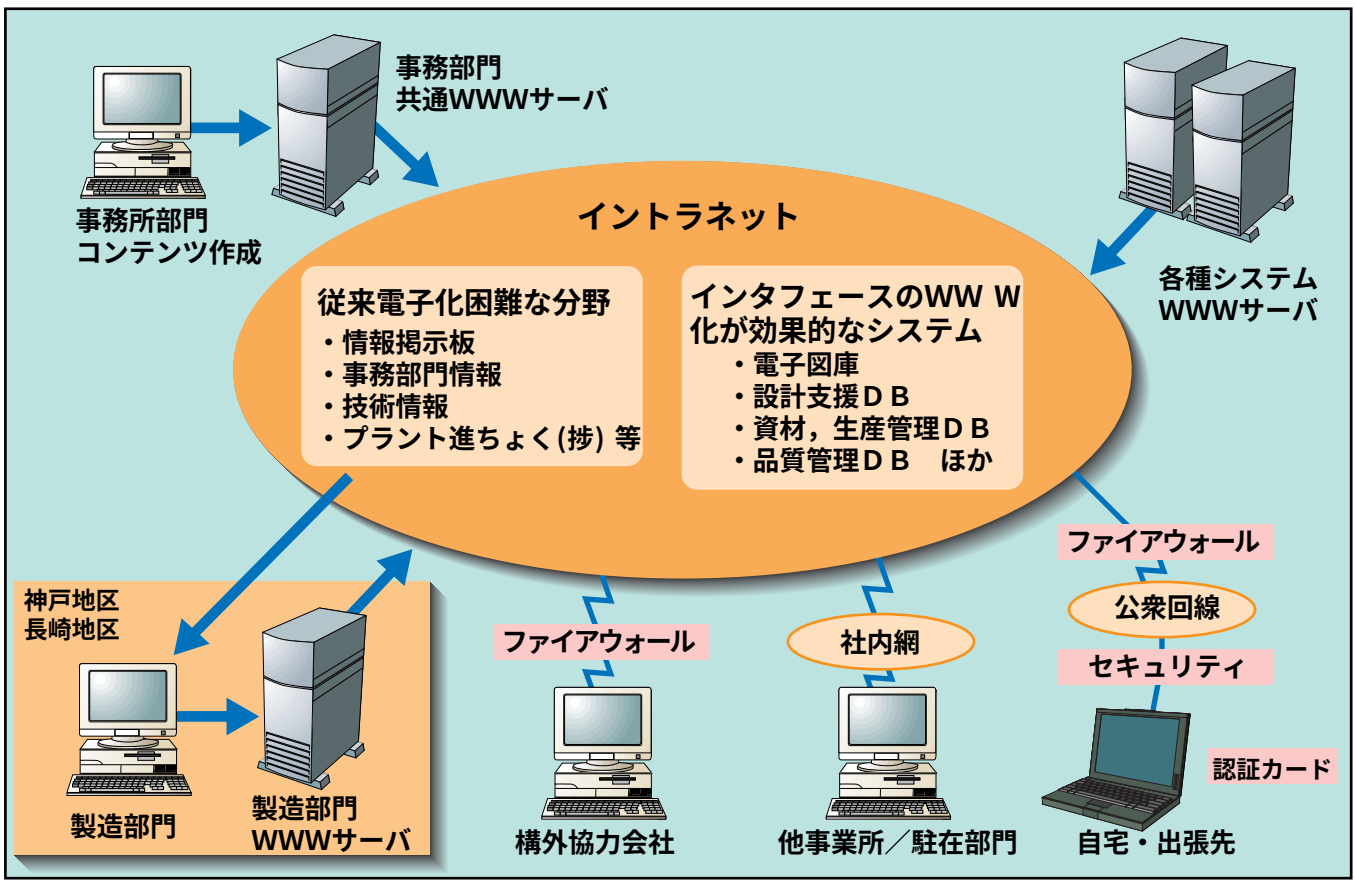
要　旨

三菱電機㈱電力・産業システム事業所(以下“産電”という。)では，早い時期から製造部門においてWWW(World Wide Web)による情報発信の取組がなされていた。しかし，組織的な対応でなく，先駆的な担当者による活動が中心で，業務に本格的に活用するレベルには至っていなかった。

そこで，WWWの業務利用の可能性に着目し，設計・事務部門の業務効率化に活用するため，WWW技術を応用したシステム構築を進めてきた。代表的なシステムでは，①事業所内の通知と公開情報を集約した産電情報掲示板“GreenPage”，②規則集，基準総覧，標準類(購買規格，作業要領書)など約8,600文書の最新版を検索する“規格・標準類検索システム”，③図面の登録，検索，内容表示，借用，出図，配送を行う“SIENS”(Sanden Integrated Engineering Information System)がある。

これらのシステムを中心に，事業所内の最新情報公開，他事業所との情報共有，設計支援システムなどにも活用しており，効率化が難しいとされているホワイトカラー層の生産性向上に寄与し，一応の成果を挙げてきている。また，産電は1997年6月に神戸地区と長崎地区の事業所統合で発足したこともあり，広域での情報共有が必す(須)となったことから，WWW技術は有効な手段の一つとして，今後更なる活用が期待されている。

本稿では，産電のイントラネット(ここでは，社内システムへのWWW関連技術の応用と定義する。)への取組と，代表的なWWW応用システムを紹介する。



産電のイントラネットシステム構成

産電でのイントラネットは，事務部門，製造部門，各種システムからの数十台のＷＷＷサーバによる様々なコンテンツと，それらを整理統合したトップページで構成している。これらのコンテンツは広域の社内関連製作所・事業所，構外協力会社，リモート(自宅・出張先)からアクセスされ，業務効率化に寄与している。